

会議録

令和2年9月11日（金） 場 所 3階 第1研修室

会 議 名:第1回平成31年度木古内町決算審査特別委員会

出席委員：東出委員長、廣瀬副委員長、平野委員、手塚委員、吉田委員、安齋委員
相澤委員、竹田委員

欠席委員：なし

会議時間 午後4時20分～午後4時29分
事務局 加 藤、塚

開 会

1.仮委員長挨拶

竹田仮委員長 ただいまから、第1回平成31年度木古内町決算審査特別委員会を開会いたします。

木古内町議会委員会条例第9条第2項の規定により、委員長が選出されるまで、年長の私竹田が務めさせていただきますのでよろしくお願いいたします。

ただいまの出席委員は、8名でございます。

よって、委員会条例第14条の規定による委員定足数に達しておりますので、会議は成立いたしました。

ただちに本日の会議を開きます。

2.正・副委員長の選出について

(1) 委員長の選出

竹田仮委員長 それでは、委員長の選出についてを議題といたします。

どなたか、ご発言をお願いします。

立候補するかたいませんか。

（「休憩」と呼ぶ声あり）

竹田仮委員長 暫時、休憩をいたします。

休憩 午後4時21分

再開 午後4時22分

竹田仮委員長 休憩を解き、会議を再開いたします。

どなたか立候補及び推薦のほうをお願いいたします。

吉田委員。

吉田委員 立候補がないみたいなので、東出洋一さんに経験豊富ですし、戻ってきていきなり仕事していただきたいなと思っておりますが、どうですか。

竹田仮委員長 ただいま、東出委員の委員長の推薦がございました。

皆さん、よろしいですか。

暫時、休憩をいたします。

休憩 午後4時23分

再開 午後4時24分

竹田仮委員長 休憩を解き、会議を再開いたします。

いま休憩の中で、東出委員長より挨拶があったように、本人も承諾していただきました。委員長には東出委員に決定をしたいと思いますが、ご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ声あり)

竹田仮委員長 ご異議なしと認め、委員長は東出委員に決定をいたしました。

それでは、東出委員、委員長の席にお願いします。

これで、私の任務は終わりました。

ありがとうございました。

暫時、休憩をいたします。

休憩 午後4時25分

再開 午後4時25分

東出委員長 休憩を解き、会議を再開いたします。

ただいま、平成31年度木古内町決算審査特別委員会委員長に選出されました東出です。どうかよろしく願いいたします。

実は私もいまここに経過表を見たんですけれども、随分長い間やっていなかったんですけれども、何とか皆さんの力を借りて、ここに示された日程の中で、決算審査委員会を意義ある決算委員会で、また皆さんの活発なご意見をどんどんどんどん吸収し、そして行政にぶつけていきたいとこのように考えておりますので、議事進行によりしくお願い申し上げます。

(2) 副委員長の選出

東出委員長 それでは、次に副委員長の選出を議題といたします。

どなたか、ご発言をお願いいたします。

(「委員長一任」の声あり)

東出委員長 先ほど休憩の中で言いましたけれども、15日鶴岡神社の例大祭がありまして、私、総代になっておりますので、極力午前中で終わらせて私、抜けて来たいなど。その間、副委員長に大変ご迷惑をおかけいたしますけれども、安齋委員にお願いしたいと思います。

(「休憩」と呼ぶ声あり)

休憩 午後4時27分

再開 午後4時28分

東出委員長 休憩を解き、会議を再開いたします。

大変、失礼いたしました。大変、申し訳ありません。

廣瀬委員によりしくお願い申し上げます。失礼いたしました。

暫時、休憩をいたします。

休憩 午後4時28分

再開 午後4時28分

東出委員長 休憩を解き、会議を再開いたします。

副委員長には廣瀬雅一委員に決定したいと思いますが、ご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ声あり)

東出委員長 ご異議なしと認め、副委員長は廣瀬雅一委員に決定をいたしました。

以上をもちまして、第1回平成31年度木古内町決算審査特別委員会を閉会いたします。

どうもありがとうございました。

説明員、傍聴者、報道 なし

平成31年度決算審査特別委員会

委員長 東 出 洋 一